

ALL JAPAN EV-GP SERIES 2024 ROUND 1

第1戦 | 全日本 もてぎ EV 55kmレース大会

2024年3月10日(日) 雨天決行 モビリティリゾートもてぎ

主催: 日本電気自動車レース協会 (JEVRA)

大会後援: 東京中日スポーツ



災害用
充電車

T救号

普段はEV充電車、緊急時には電源車に!!

～仕様により様々なアジャストが可能です～



■車両スペック

車両	日野デュトロ(N04C)
搭載発電機	HMG (hybrid magnetic generator) × 3基
発電機搭載箇所	追加コンプレッサー取付部×1基・フライホイールPTO部×2基
発電機出力容量	DC300V—50A 15kVA (発電機1基あたり)
搭載バッテリー	東芝製 SCiB 2P12S × 10 個直列
バッテリー容量	DC300V—40A 12kVA
Total 出力容量	DC300V—190A 57kVA (発電機3基+バッテリー)
搭載充電器	DCJ503D4AUF(デルタ電子製)・True-G50(Milla-E50 菊水電子工業製)
出力電圧	DC12V / DC24V / DC300V / AC100V / AC200V(3φ) ※出力電圧は仕様により任意に変更可能

東洋電産株式会社

東洋電産株式会社 愛鷹テクノセンター
〒410-0301 静岡県沼津市宮本 243 番 7
TEL:055-929-0511

JEVRA 出張充電サポートのご案内

日本電気自動車レース協会(JEVRA)では、2014年より出張充電サポートを開始して以来、数多くの充電サポートを行って参りました。

全国各地にお伺いして出張充電サポートを様々な会場で行っておりますので、是非ご利用下さい。

移動充電サポート会場(例)

- EVディーラー研修会
- EV走行会
- ジャーナリストEV試乗会
- EVイベント会場
- 急速充電器の無い会場
- 一般EV試乗会
- EV同好会のオフ会

移動充電サポート内容

- 50kW/h出力の急速充電器による充電サポート。
- 電源は、300kVA出力の電源車で稼働致します。
- 接続プラグは、CHAdeMO(日本)/CCS1(米国)/CCS2(欧州)/GBT(中国)に対応致します。

ご利用料金

※充電サポート会場によって異なりますので、お気軽にお問合せ下さい。

- 急速充電器ご利用料(50kW/h出力)
- 電源車ご利用料(延長ケーブル等の御使用料が別途必要です)
- 宿泊代(宿泊を伴う場合)
- 高速料金(高速道路を使用する場合)
- 車両移動燃料代(急速充電器&電源車)
- 電源車燃料代(急速充電器稼働時使用燃料代)
- 車両超過距離加算(片道100Km以上)



100kW
2出力同時充電

世界標準
OCPPスマート
チャージング

小型化による
設置面積の削減と
コストの低減



新製品

EV/PHEV用 100kWDC充電器 EVHJ104シリーズ

- 最大定格出力100kW
- 世界最小・最軽量クラスの省スペース設計
- CHAdeMO、CCS1/CCS2に対応可能
- 決済・クーポン発行サービス「EZQC」対応
- クラウドサービス対応



サービス
エリア



駐車場



充電サービス
ステーション



商業地域



運輸・輸送
ハブ

デルタ電子株式会社

〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-14 TEL:03-5733-1111
<http://www.delta-japan.jp> e-mail: jpmarketing@deltaww.com

 **DELTA**
Smarter. Greener. Together.

2024 ALL JAPAN EV-GP SERIES

全日本 もてぎ EV 55km レース大会

ROUND

1

MESSAGE

開催のご挨拶



日本電気自動車レース協会 (JEVRA)

理事長 関谷 正徳

Masanori Sekiya

日本電気自動車レース協会 (JEVRA) は、地球温暖化防止と電気自動車 (EV) 産業発展および優秀な人材育成を目的に2010年3月に設立して2024年で15シーズン目を迎えました。“地球温暖化”からより悪化した“地球沸騰化”よると思われる環境破壊が進む中で、“環境に優しいEVレース”を通じて「地球沸騰化に対する意識改革」を推進致します。また、SDGsの達成に向けた取り組みも行い、「気候変動」という国境のないグローバルな課題に挑戦して参ります。気象パターンは変化し、海面は上昇し、異常気象は益々激しくなり、温室効果ガスの排出量は史上最高水準に達しています。

このような様々な難題の解決策として、カーボンニュートラルを目指すこれからの時代は、限りなく「再生可能エネルギー」の使用を目指し、「開発の場」としてのモータースポーツフィールドを活用しEV開発のスピードアップに貢献出来るよう努め、将来を担うEV産業の優秀な人材育成にも「EVレース」を通じて教育環境を提供して参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

2024 CALENDAR

第1戦	3月10日(日)	55km	モビリティリゾートもてぎ／栃木県
第2戦	4月27日(土)	55km	筑波サーキット／茨城県
第3戦	6月29日(土)	55km	袖ヶ浦フォレストレースウェイ／千葉県

第4戦	8月10日(土)	60km	モビリティリゾートもてぎ／栃木県
第5戦	9月28日(土)	55km	富士スピードウェイ／静岡県
第6戦	10月20日(日)	60km	筑波サーキット／茨城県

TIME SCHEDULE

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
参加受付 (大会事務局)	20 EV 40 20'									
ブリーフィング (コントロールタワー インタビュールーム)			EV 20 20'							
車両検査 (車検場)		EV 30' 30'								
公式予選				50 EV 5 15'						
充電		急速充電器／普通充電								
スタート進行									50 EV 5 15'	
決勝									5 EV 40 15'	
暫定表彰式										EV 15 15'

※タイムスケジュールは天候その他の理由により変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

ORGANIZATION

開催日	令和6年3月10日(日)
会場	モビリティリゾートもてぎ／栃木県
レース距離	55km (4.801km × 11周)
主催	日本電気自動車レース協会 (JEVRA)
組織	理事長 関谷 正徳 理事 舘 信秀 理事 藤本 康孝 理事 柳田 真孝 理事/事務局長 富沢 久哉
大会協賛	株式会社ブリヂストン 住友ゴム工業株式会社 横浜ゴム株式会社 東洋電産株式会社 デルタ電子株式会社 ICCインターナショナル株式会社

特別会員	電気自動車普及協議会 (APEV) EVオーナーズクラブ (EVOC)
大会後援	東京中日スポーツ 株式会社ブリヂストン 住友ゴム工業株式会社 横浜ゴム株式会社 日本道路株式会社 東洋電産株式会社 株式会社繁原製作所 デルタ電子株式会社 ICCインターナショナル株式会社 株式会社日本ヴェテック 株式会社トムス
JEVRA 賛助会員	



日本電気自動車レース協会 (JEVRA)
〒157-0067 東京都世田谷区喜多見2-6-30
株式会社 M&T プランニング内
TEL.03 (6411)0092

[ホームページデザイン]
ライオン株式会社
[プログラムデザイン]
デザイン: Tecmag

タイヤは、
雨で選ぼ。



 **YOKOHAMA**

詳しくはこちら



横浜ゴム株式会社 ☎ 0120-667-520 | www.y-yokohama.com/product/tire/

月に一度は空気圧の点検を。



※2023年12月時点

2024 ALL JAPAN EV-GP SERIES

全日本 もてぎ EV 55km レース大会

ROUND

1

ENTRY LIST

エントリー：参加10台

No.	ドライバー	クラス	車名	電池/容量	モーター出力	タイヤ	エントラント	代表者
0	荒川 美恵子	EV-1	TAISAN BIR MIE 3	Li/75kWh	360kW	YH	Team TAISAN	千葉 泰常
1	久保 凜太郎	EV-1	TAISAN BIR TESLA 3	Li/75kWh	360kW	YH	Team TAISAN	千葉 泰常
2	余郷 敦	EV-1	タイサン BOSCH TESLA3	Li/75kWh	360kW	DL	TEAM TAISAN	千葉 泰常
6	大野 博美	EV-R	千葉県自動車大学校 AURAe-POWER	-	100kW	BS	BARN RACING	大野 博美
23	KIMI	EV-1	GULF RACING Plaid	Li/100kWh	750kW		GULF RACING	八代 公博
26	市川 雅之	EV-R	MKproject NOTE-R	-	80kW	DL	MKproject RACING TEAM	三井 亮
55	モンド スミオ	EV-2	モンドカー モデル 3 SR+	Li/55kWh	225kW	YH	モンドコーヒー	神谷 貴之
88	レーサー鹿島	EV-2	東洋電産・リーフ e+	Li/62kWh	160kW	YH	東洋電産株式会社	伊藤 晃
100	密山 祥吾	EV-1	TAISAN BIR TESLA S	Li/100kWh	750kW	YH	Team TAISAN	千葉 泰常
555	廣瀬 多喜雄	EV-R	e-Power オーラ NISMO	-	100kW	BS	OIRAKU RACING	廣瀬 多喜雄

[クラス] EV-1=モーター出力251kw以上 / EV-2=151Kw以上 251kw未満 / EV-3=151Kw未満 / EV-S クラス=SUV 車両(出力自由) / EV-C=市販車改造(出力自由) / EV-F=燃料電池車両 (FCV) / EV-R=レンジエクステンダー / EV-P=プロトタイプ
[タイヤ] BS=ブリヂストン / DL=ダンロップ / YH=ヨコハマ [電池] Li=リチウムイオン電池



DUNLOP

DIREZZA SPORTMAX

Get the Glory!

**2023 SERIES
CHAMPION**
DUNLOP TYRE USER

全日本ラリー選手権 Japanese Rally Championship

ドライバー JN1 H.コバライネン
JN5 松倉 拓郎
JN6 天野 智之
コ・ドライバー JN1 北川 紗衣
JN5 豊田 耕司
JN6 井上 裕紀子

全日本ジムカーナ選手権 All Japan Gymkhana Championship

PN1 朝山 崇
PN2 川北 忠
PN4 茅野 成樹

全日本ダートトライアル選手権 All Japan Dirt Trial Championship

PNE1 ノワール シゲオ
PN2 中島 孝恭
N 北條 倫史
SA1 細木 智矢

DUNLOP MOTORSPORT & SPORT TYRE



DIREZZA
03G

DIREZZA
β⁰²

DIREZZA
β¹¹

DIREZZA
Z¹¹

DIREZZA
74R

DIREZZA
88R

DIREZZA
301R

DIREZZA
201R

DIREZZA
95R



DUNLOP
MOTORSPORT
WEB SITE



DUNLOP
MOTORSPORT
FACEBOOK



DUNLOP
MOTORSPORT
INSTAGRAM

<http://tyre.dunlop.co.jp>
月に一度は空気圧の点検を！

タイヤお客様相談室
0120-39-2788
受付時間 平日(月～金)
9:00～12:00/13:00～17:00

2024 ALL JAPAN EV-GP SERIES

全日本 もてぎ EV 55km レース大会

ROUND

1

環境に優しい 電気自動車(EV)レース

2010年にスタートして今年で15シーズン目を迎えた「日本電気自動車レース協会(JEVRA)」が主催するカーボンニュートラルを目指した“地球環境”に優しいモータースポーツがEVレースだ。走行中の二酸化炭素(CO2)の排出をゼロにし、“地球沸騰化”を抑える優しいEVレースは、これからの新しいモータースポーツとして世界中で注目されている。新しい時代を牽引するEVを「レース」というフィールドで競い合うことにより互いの性能を鍛え上げて技術開発のスピードアップと市販車へのフィードバックを目的にEV-GPシリーズは開催される。第1戦は10台による戦いが「モビリティリゾートもてぎ」をステージに55Km(11周)で行われる！

EVによる 8クラスによる戦い

EV-GPシリーズは、昨年からクラス変更により、全8クラスに分かれての戦いが行われる。EV市販車クラスは、駆動モーター最大出力による3クラスとSUV(スポーツユーティリティークール)だけによるEV-Sクラスに分かれる。総合優勝争いに一番近いのが、EV-1クラスで250kW以上のボルシェタイカン、テスラモデル3などだ。EV-2クラスは、150kW以上250kW未満で対象車種は日産リーフe+(160kW)とテスラモデル3のスタンダードレンジプラスの参加でより激しい争いに期待が掛かる！EV-3クラスが150kW未満で日産リー

フ(110kW)やマツダMX-30(107kW)などのエントリーが対象車種となる。EV-Sクラスはモーター出力自由で日産アリア、メルセデスEQC、アウディe-TRON Q4などが対象となり、市販車のエンジンをモーターに転換したEV-C(コンバート)クラス(出力自由)と、開発もしくはレース専用に製作されたEV-P(プロトタイプ)クラス(出力自由)がある。EV-Fクラスは燃料電池車(FCV)と、“エンジンで発電する”EV-R(レンジエクステンダークラス)の走りにも注目したい。以上の8クラスがそれぞれのクラスで勝負を競い合うことになる。

「第1戦」もてぎラウンドの見どころ

EV-1 クラス

モーター出力251kW以上

総合優勝を目指して凌ぎを削るのは、3台のテスラ・モデル3と2台のモデルS Plaid(750kW)だ。昨年のチャンピオンの余郷敦選手とスポット参戦した久保凛太郎選手と初参戦の荒川美恵子選手がモデル3で参戦し、モデルS Plaidで昨年の最終戦に持ち込んだKIMI選手と今回デビューする蜜山祥吾選手の戦いに注目したい!!



EV-2 クラス

モーター出力151kW以上
251kW未満

EV-2クラスには、昨年クラスチャンピオンのレーサー鹿島の日産リーフe+(160kW)とテスラモデル3(225kW)をモンスミオ選手の2台の争いに期待したい!



EV-3 クラス

モーター出力151kW未満

このクラスには110kW仕様の現行型日産リーフとホンダe(113kW)の参戦が期待されるが、今回の参加は無い。また、世界標準となる「グローバルエントリークラス」車両のさらなる参加にも期待したい。



EV-S クラス

SUV車両/モーター出力自由

一昨年から新設されたEV-Sクラス。メルセデスベンツ・EQCや日産アリアなど、世界のカーメーカーが続々とSUVタイプのEVを発売する今こそ、新たなエントリーが待ち望まれる。



EV-C クラス

市販車にモーターと
バッテリーに変換した車両

EV-C(コンバート)クラスは、市販車ベースのエンジンをモーターとLiバッテリーに変換し「EV」に改造した車両による争いとなるが今回はエントリーが無い。



EV-F クラス

燃料電池車両

今後ますます拡大が期待される水素社会の牽引役として、その走りから目が離せないが、今回は参加が無い。



EV-R クラス

レンジエクステンダー

レンジエクステンダーは“エンジンで発電する”新しい発想の車両だ。このクラスの対象は、BMW i3 REXと日産ノート e-POWER/オーラ e-POWERの3車種となる。新型オーラを駆る昨年のクラスチャンピオンの廣瀬多喜雄選手と同2位の大野博美選手に市川雅之選手が初参戦するので3台の熱いバトルに注目だ!



EV-P クラス

開発車両もしくは
レース専用車両

開発車両/レース専用車両のプロトタイプクラスだが、“未来のEV開発”の為に、カーメーカーからの参戦を期待したい!



I・C・Cインターナショナルは
お客様のあらゆるニーズにお応えし
電源が必要などんな場所へも最適な電気を供給いたします。



4tタイプ

周波数 50Hz 270KVA
60Hz 300KVA
出力型式 三相3線/三相4線式
出力電圧 100V/200V/400V
〈使用実例〉コンサートツアー、機器展示会



4t特殊無停電電源車

周波数 50Hz 125KVA
60Hz 150KVA
出力型式 単相3線/三相3線/三相4線式
出力電圧 100V/200V
〈使用実例〉CM撮影、スポーツ中継



Smile & Security

笑顔と安心のために



トスネットグループ
I・C・Cインターナショナル株式会社



上記のQRコードからも弊社ホームページにアクセスできます

トスネットホームページ

ICCインターナショナル

検索



限界を楽しめ。

Into The Zone

あきらめることはしない。妥協することもない。私の走りには、高揚と挑戦という私だけの楽しみがある。

競うのではなく、自らの心に挑む。

思い描いていた境界や限界が、溶解していく。そのとき、走る喜びが、全身を駆け抜ける。

スポーティーなドライビングを愛する者だけが知る、至福のとき。

POTENZA。その走りはいま、新しいスポーツの世界を拓く。

POTENZA

さらなる高みに到達した、
プレミアムPOTENZA

POTENZA
S007A



幅広い車種に対応する、
スタイリッシュPOTENZA

POTENZA
Adrenalin **RE004**



最速へのこだわりが生んだ、
リアル・スポーツPOTENZA

POTENZA
RE-71RS



ラップタイム短縮を追求した、
リアル・スポーツPOTENZA

POTENZA
RE-12D
RE-12D TYPE A



ラップタイム短縮を追求した、
ハイグリップスポーツタイヤ

POTENZA
RE-09D



株式会社ブリヂストン

【お客様相談室】フリーダイヤル0120-39-2936

受付時間：月～金（祝日および指定休日は除く） 9:00～17:00

www.bridgestone.co.jp

BRIDGESTONE
Solutions for your journey

JEVRA EV PORTABLE QC SERIES

日本電気自動車レース協会(JEVRA)では、2010年から培って来たEVレースの経験を生かした急速充電器の販売を開始しました。



- ▶ 持運び可能なEV用急速充電器です。(電源は別途必要です。)
- ▶ 接続プラグは、日本(CHAdeMO)/アメリカ(CCS1)
ヨーロッパ(CCS2)/中国(GB/T)の規格に対応しています。
- ※接続プラグはCHAdeMOが付属しておりますが、オプションの接続プラグを使用することでアメリカ(CCS1)/ヨーロッパ(CCS2)/中国(GB/T)規格にも対応します。
- ▶ 移動式急速充電器は、様々な場所でご利用頂けます。

自動車整備工場/マンション駐車場/ビル駐車場/外車並行輸入業者/タクシー会社
レンタカー会社/ホテル・旅館駐車場/ EVイベント会社/テストコース/サーキットなど

※室外でのご利用は避けて下さい。(雨天/直射日光は避けて下さい。)

※本体の操作は、特定少数の方のみで行って下さい。

※本体を稼働する時は、必ず固定してご使用下さい。

※本体には別途、送料が必要です。

No.	型式	定格出力	入力電圧 (V) ★1	出力電流 (A)	サイズ/W×D×H	重量	CCS1 / CCS2 / GBT	価格
①	JEP143420	14kW	3相4線/AC200V	40A@DC350V	66×28×60cm	36kg	オプション	オープン
②	JEP201320	20kW	単相3線/AC200V	55A@DC350V	66×28×60cm	41kg	〃	〃
③	JEP203420	〃	3相4線/AC200V	55A@DC350V	66×28×60cm	41kg	〃	〃
④	JEP283420	28kW	3相4線/AC200V	80A@DC350V	66×28×60cm	58kg	〃	〃
⑤	JEP301338	30kW	単相3線/AC380V	75A@DC400V	78×60×48cm	100kg	〃	〃
⑥	JEP423420	42kW	3相4線/AC200V	120A@DC350V	68×71×87cm	120kg	〃	〃
⑦	JEP453438	45kW	3相4線/AC380V	90A@DC500V	78×56×59cm	140kg	〃	〃
⑧	JEP603438	60kW	3相4線/AC380V	120A@DC500V	78×66×59cm	140kg	〃	〃
⑨	JEP631320	63kW	単相3線/AC200V	180A@DC350V	62×66×101cm	150kg	〃	〃
⑩	JEP633420	〃	3相4線/AC200V	180A@DC350V	62×66×101cm	150kg	〃	〃

★1：入力電圧の誤差は±15%～20%です。

[販売元]

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見2-6-30

株式会社エムアンドティプランニング内

日本電気自動車レース協会(JEVRA)

☎ 03-6411-0092 ✉ ev-charger@jevra.jp

